

令和元年 12 月 17 日  
安全課

令和元年における労働災害発生状況について（12 月速報値）

1 概況

死亡者数	704 人	（前年同期比	▲60 人、7.9%減少）
休業 4 日以上の死傷者数	101,984 人	（同	▲2,468 人、2.4%減少）

2 死亡災害の発生状況

（1）業種別発生状況

製造業	114 人	（前年同期比	▲37 人、24.5%減少）
建設業	223 人	（同	▲47 人、17.4%減少）
林業	30 人	（同	+1 人、3.4%増加）
陸上貨物運送事業	80 人	（同	+1 人、1.3%増加）
第三次産業	205 人	（同	+2 人、1.0%増加）

（2）事故の型別発生状況

墜落・転落	191 人	（前年同期比	▲23 人、10.7%減少）
交通事故（道路）	133 人	（同	▲16 人、10.7%減少）
はさまれ・巻き込まれ	94 人	（同	▲5 人、5.1%減少）
※以下、「激突され」、「崩壊・倒壊」、「火災」の順			

3 休業 4 日以上の死傷災害の発生状況

（1）業種別発生状況

製造業	22,203 人	（前年同期比	▲881 人、3.8%減少）
建設業	12,586 人	（同	▲285 人、2.2%減少）
陸上貨物運送事業	12,712 人	（同	▲475 人、3.6%減少）
第三次産業	47,957 人	（同	▲495 人、1.0%減少）

（2）事故の型別発生状況

転倒	24,156 人	（前年同期比	▲1,995 人、7.6%減少）
墜落・転落	17,458 人	（同	+46 人、0.3%増加）
動作の反動・無理な動作	13,767 人	（同	+481 人、3.6%増加）
※以下、「はさまれ・巻き込まれ」、「切れ・こすれ」、「交通事故（道路）」の順			

※ 平成 31 年 1 月 1 日から令和元年 11 月 30 日までに発生した労働災害について、令和元年 12 月 9 日までに報告があったものを集計したもの